



# 開成学園排球部OB会

## 会報

昭和62年2月

## 目 次

1. 会長就任のご挨拶 .....	安井 高明 (37卒) ...	1
2. OB会総会のご報告 .....		2
(1) OB会新役員 .....		3
(2) 会計報告 .....		4
3. 創部40周年記念寄付金のお祝い .....		5
4. 会費納入のお祝い .....		5
5. 開成クラブ チームの活動報告 .....		7
6. 開成中学・高校チームの活動報告 .....		7
7. 今後のOB会活動予定 .....		9
編集後記		



OB会総会での記念撮影

\*後列左から、宮崎(39卒)、矢沢(48卒)、西村(46卒)、山本(48卒)、小山(45卒)、松井(54卒)、佐藤(40卒)、関(54卒)、富部(43卒)、岡(53卒)、保條(49卒)、島田(52卒)、吉田(53卒)、馬場(55卒)、橋本(58卒)、清水(59卒)、津野(59卒)、草野(60卒)、松原(49卒)、石賀(59卒)、増田(59卒)、片野(44卒)

\*前列左から、山本(38卒)、芥川(38卒)、菊池(36卒)、安井(37卒)、中村先生、進藤(30卒)、小林(29卒)、明渡(31卒)、加藤(31卒)、堤(38卒)



## 1. 会長就任のご挨拶 …………… 安井 高明 (37卒)

春の訪れが待ち遠しい今日このごろですが、開成学園排球部OBの皆様にはますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、昨年のOB総会におきまして、この伝統あるOB会の会長を仰せつかりました。進藤定夫先輩が会長としてたいへん盛りたてていただいた後に、私のような若輩が大役を果たせるか、はなはだ心もとない次第ですが、少しでもOB会運営のお役に立てればと思い、たいへんせん越ではございますが会長をお引き受けすることにしました。何卒よろしくお願い申し上げます。

このたびお届けいたします会報では、皆様に先のOB総会の御報告を申し上げると共に、OB会活動が今後とも円滑に運営されることなどを目的に、皆様に御援助(創部40周年記念寄付金)を賜りたいと存じます。そして本年度も、4月の開成・麻布定期戦を皮きりに、荒川区区民大会(春、秋)へのクラブチームの参加、新名簿・OB会文集の発行、OB総会開催などを予定しております。是非、お時間の許す限り、これら企画に御参加いただきたいと存じます。

皆様の益々の御健康と御活躍をお祈りし、就任の挨拶にかえさせていただきます。



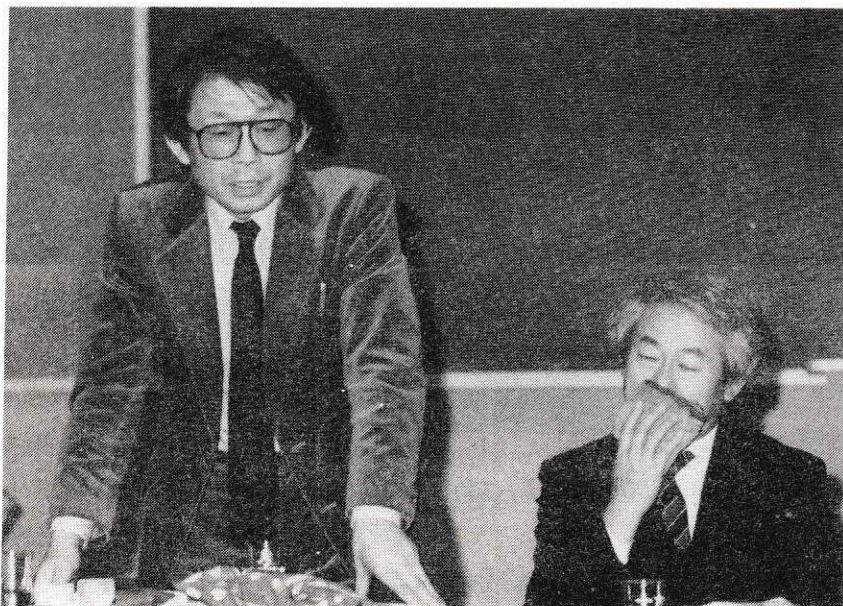
OB総会での安井新会長

## 2. OB会総会のご報告

昨年(61年)の11月29日(土)、母校開成学園第二合併教室において、恒例のOB会総会が行われました。本年度(61年)は我がバレーボール部創部40周年にあたることや、同日我部の初代顧問でもあられました故上迫忠夫先生の学園葬が行われたこともあり、御年輩の方々から若手の諸君まで多数(31名)のOBの方々にお集まりいただきました。なおこの場をおかりして、バレーボール部OBならびに現役一同より、謹んで上迫先生の御冥福をお祈り申し上げます。

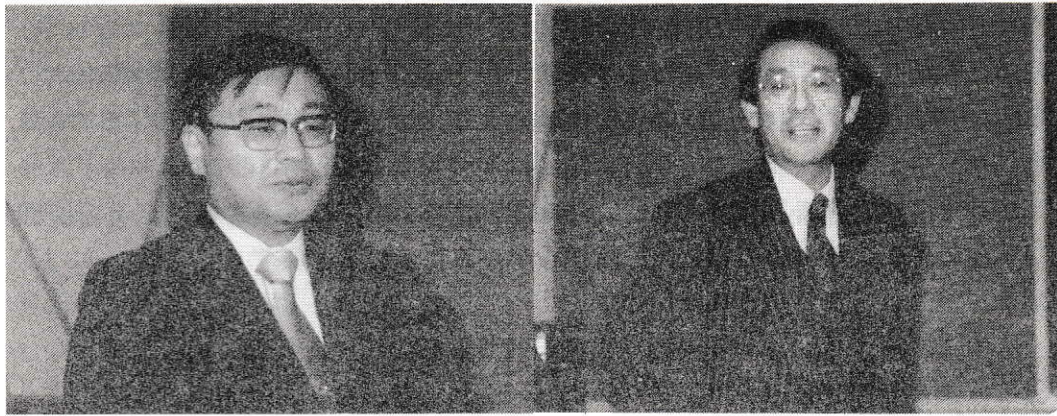
さて、本OB総会は以下の次第でとり行われました。

1. 開会の辞 ..... 幹事長 片野 昭秀(44卒)
2. 会長挨拶 ..... 会長 進藤 定夫(30卒)
3. 60年度活動報告
  - (1) 会報、名簿の発行 ..... 広報担当 関 茂和(54卒)
  - (2) 会計報告 ..... 会計 安井 高明(37卒)
  - (3) 開成クラブチームの活動報告 ..... 主将 清水 誠一(59卒)
  - (4) 現役チームの活動報告 ..... コーチ 増田 修一(59卒)
4. 新役員案および予算案 ..... 幹事長 片野 昭秀(44卒)
5. 61年度活動予定 ..... 副幹事長 矢沢 俊彦(48卒)



OB総会での小林先輩(29卒)と進藤先輩(30卒)





加藤先輩 (31卒)

明渡先輩 (31卒)

6. 懇親会

- (1) 安井高明 新会長 挨拶
- (2) 中村博次 先生 御挨拶
- (3) 参会者各位 挨拶

7. 閉会の辞 ..... 副幹事長 矢沢 俊彦(48卒)

進行役 : 広報担当 松原 秀彰(49卒)

会計報告、新役員、活動予定などについてはこの会報にてお知らせ致しますが、本OB総会でとくに印象深かったのことは、参会者各位の御挨拶の中で、小林先輩(29卒)、進藤先輩(30卒)、加藤先輩(31卒)、明渡先輩(31卒)から、バレーボール部創部当時の上迫先生との思い出話などをお聞きし、改めて我部の伝統の素晴らしさを感じたことです。今後ともこの開成バレー部およびOB会が永らくその伝統を受け継いでいって欲しいと思いました。そして本総会は、校歌斉唱の後、矢沢副幹事長の閉会の辞をもって散会となりました。次の総会には、さらに多くのOBの方々に参加していただきたいと思えます。

(松原(49卒)、関(54卒)記)

(1) OB会新役員

顧問	中村 博次 先生	幹事長	片野 昭秀 (44卒)
相談役	岩谷 昭史 先生	副幹事長	矢沢 俊彦 (48卒)
同	伊藤 清一 先生	会計	宮崎 直樹 (39卒)
会長	安井 高明 (37卒)	監査	冨部 直希 (43卒)
副会長	石束 晃一 (34卒)	OBチーム主将	藤田 佳秀 (60卒)
同	飯塚 公啓 (37卒)	現役コーチ	増田 修久 (59卒)

総務	松原 秀彰 (49卒)	総務	藤森 光章 (58卒)
同	松下 和正 (50卒)	同	清水 誠一 (59卒)
同	関 茂和 (54卒)	同	増田 修久 (59卒)
同	中村 智博 (56卒)	同	藤田 佳秀 (60卒)

前会長 進藤 定夫 先輩(30卒)にはお忙しい中、OB会の運営に大変御尽力いただきました。ここで会員一同、心からお礼申し上げます。

(2) 会計報告

収入の部	
前年度繰越金	399,052円
年会費 (本年度以前分で 遅れて納入された 分を含む)	361,000円
現金利息	669円
定期利息	4,990円
雑収入	19,090円
計	784,801円

支出の部	
合宿補助費(春、夏)	80,000円
コーチ補助費	40,000円
通信費(事務費を含む)	132,590円
幹事会費	7,660円
試合参加費	32,100円
麻布定期戦補助費	12,000円
慶弔費	55,000円
会報費	67,820円
次年度繰越金	357,631円
計	784,801円

会計： 安井 高明 (37卒)  
 会計監査： 冨部 直希 (43卒)



### 3. 創部40周年記念寄付金のお願い

我が開成バレーボール部は昨年（昭和61年）で創部40周年を迎え、我がOB会も会員数が約240名を数えるようになりました。そして今後もOB会は年を新ためのごとに新卒業生の諸君を仲間に加え、ますます規模が大きくなってまいります。それに伴いましてOB会の運営も、とくに事務的な面におきまして、ずいぶん手間のかかる作業になることが予想されます。しかし、この伝統あるOB会が現役のバレーボール部と共に、いつまでも活気あるOB会として続いて欲しいと願うのは、OB会全員の皆様の共通した御意見ではないかと存じます。

そこで、この度創部40周年を機会に、現役バレーボール部にOB会からお祝いの記念品を贈ると共に、OB会の運営が今後とも円滑に行われることを目的とした基金を設けたいと考え、先のOB総会にて御提案申し上げました。そして、御列席全員の方々から賛成をいただきました。何卒皆様におきまして、上記の趣意に御賛同いただき御寄付を賜りますよう、謹んでお願い申し上げます。

御寄付の送金は、同封の振込み用紙にてお願い致します。振込み銀行口座は、

第一勧業銀行下谷支店（店番号：089）、普通預金、

口座番号：1262213、開成学園排球部OB会

です。金額につきましては、会員各位の御随意に致したいと存じます。なお、すでに御寄付をいただいた方のお名前、金額などは下記の通りですので、これを御参考にしていただければよろしいかと思えます。

\*小林正明(29卒)、進藤定夫(30卒)、明渡久和(31卒)、加藤裕康(31卒)、菊池武昭(36卒)、安井高明(37卒)、山本純一(38卒)、芥川修(38卒)、堤殷(38卒)、宮崎直樹(39卒)、佐藤勇(40卒)、富部直希(43卒)、片野昭秀(44卒)、小山誠一郎(45卒)、西村隆(46卒)、矢沢俊彦(48卒)、山本雅司(48卒)、小泉哲郎(48卒)、松原秀彰(49卒)、島田幸信(52卒)、岡弘也(53卒)、関茂和(54卒)、計22名（敬称は略させていただきます）。

\*総額：¥ 263,000.-

### 4. 会費納入のお願い

前の会報にて61年度の会費を納入していただきますようお願い致しましたが、これまで納入していただいた会員数は104名で全会員数（237名）の1/2に達しておりません。会費はOB会活動の根源ですので、まだお支払いしていただいていない方には、同封の振込み用紙にて、何卒お早めに御送金いただきますよう、お

願い申し上げます。なお、既にお支払いの方には振込み用紙は同封しておりません。

<金額>

社会人： 3,000円

学 生： 2,000円

<振込み先>

- (イ) 第一勧業銀行下谷支店(店番号:089)、普通預金、  
 口座番号:1041691(40周年記念寄付金の口座とは別です)、  
 開成学園排球部OB会  
 (ロ) 郵便局、東京0-50926、開成学園排球部OB会

< 最近のOB会費の収入状況(62年2月1日現在) >

卒業 年度	会員 数	納 入 会 員 数		
		59年	60年	61年
24	1	0	0	0
25	1	0	0	0
26	5	3	2	0
27	5	1	0	0
28	0	-	-	-
29	1	1	1	1
30	10	4	5	5
31	6	3	4	2
32	2	1	1	2
33	0	-	-	-
34	5	5	0	0
35	6	1	1	1
36	9	2	1	1
37	4	3	2	1
38	8	7	7	7
39	8	6	6	1
40	2	2	2	2
41	4	1	1	1
42	2	1	2	0
43	12	2	2	3

卒業 年度	会員 数	納 入 会 員 数		
		59年	60年	61年
44	3	2	2	2
45	8	3	5	1
46	12	2	1	1
47	11	0	2	1
48	4	3	1	3
49	19	19	19	19
50	7	2	1	0
51	3	1	3	0
52	7	0	0	6
53	10	3	2	0
54	8	8	6	8
55	12	0	1	0
56	7	1	4	1
57	0	-	-	-
58	8	8	8	8
59	9	9	9	9
60	7	7	7	7
61	11	-	11	11
計	237	114	109	104



## 5. 開成クラブチームの活動報告

★荒川区民大会秋秋季大会（2部リーグ）

（61年9月28日、於荒川区総合体育館）

開成 (Old) 2-0 U7タクローズ

開成 (Old) 2-1 ジュピターズA

開成 (Old) 1-2 白球会

開成 (Young) 2-0 ドラムスコ

開成 (Young) 2-0 ジュピターズB

開成 (Young) 1-2 NVC

〔メンバー〕\*Oldチーム； 松原、青木、柏女(49卒)、関、熊谷、野々村、松井、首藤(54卒)

\*Youngチーム； 藤森(58卒)、清水、松本、石賀(59卒)、杵淵、藤田(60卒)、阿部(61卒)

※卒業したての大学生中心の従来のチームの他に社会人中心の急造チームも参加しました。両チーム共に準決勝進出、あわや両者の決勝対決かという大健闘でした。年輩チームはマッチポイントを取りながらスタミナ切れ。その先輩につきあってか若手のチームも同じくフルセットでの敗退です。メンバーが現役当時の中一と高三という実に愉快的なチーム構成の年輩チームは、全員が疲れながらも真剣に、そして楽しくボールを追うことができました。もうボールをさわる自信のないという方もまだまだやれます！ 次の機会には是非御参加下さい。 (関(54卒)、清水(59卒)記)

## 6. 開成中学・高校チームの活動報告

昭和60年度の現役チームの活動は、以下の通りです。

\*春合宿：3月12～17日

\*夏合宿：7月31日～8月5日

<中学チームの戦績>

\*春季大会荒川区予選：4月26日、27日 準決勝リーグで敗退

\*夏季大会荒川区予選：6月28日、29日 準決勝リーグで敗退

\*私学祭：8月21日、二回戦敗退

\*新人大会荒川区予選：10月25日 二回戦敗退（#中一チームで一回戦突破）

<高校チームの戦績>

\*関東大会第三支部予選：4月27日、一回戦：開成2-0海城

- 二回戦：開成0-2豊南  
 \*インター杯予選：6月15日、一回戦：開成2-0都目黒  
 二回戦：開成2-0南葛飾  
 三回戦：開成0-2駿台学園  
 \*国体東京予選：8月7日、二回戦：開成2-0深沢  
 三回戦：開成2-0岩倉  
 四回戦：開成0-2早実（都ベスト4）  
 \*私学大会：8月21日、一回戦：開成2-0学習院  
 二回戦：開成2-0中大杉並

※二回戦で不覚の敗退。中大杉並には、3日後の練習試合で完勝しています。なお9月以降練習試合で勝った高校は、明大中野、大東大一（新人戦支部ベスト4）、久留米西、成城、日大鶴ヶ丘、日大豊山、東京電機大高、専大附、豊島実業、実践商、攻玉社、帝京、板橋、の各校です。

- \*第三支部優勝大会：9月28日、一回戦：開成C不戦勝佼成学園  
 二回戦：開成A2-0牛込商  
 開成B不戦勝赤羽商  
 開成C不戦勝富士  
 三回戦：開成A0-2東亜A  
 開成B0-2早実B

\*高三チームは一年ぶりの試合でいきなり早実Bと対戦、序盤こそ0-7とリードされましたが、それ以後勘を取り戻し、一軍と互角の試合を行いました。第二セット12-13からのピンチサーバーの連続サーブミスが悔やまれます。なお早実Bは決勝で、全国優勝をした東亜Bにフルセットで敗れています。

- \*第三支部新人大会：11月9日、一回戦：開成2-0光ヶ丘  
 （選抜大会予選）二回戦：開成2-0早稲田  
 三回戦：開成2-0大泉

\*中学関東大会ベスト16のメンバーを揃えた大泉学園に対し、第一セットを先取し、第二セットも11-10までリードしたものの、今一歩及ばず逆転負けしました。これに勝てば後の組み合わせからベスト16が確定的だったので惜しまれます。先年に続きあと半歩のところで敗退し、指導の及ばなかったことを深くお詫びします。

（増田(59卒)記）



## 7. 今後のOB会活動予定

### ◆開成・麻布定期戦 …… 日程が決まりました。

昭和62年4月12日(日)、開成学園体育館にて、午前11:00より行います。現役の試合の他、OB戦(6人制)、超OB戦(9人制)を予定しておりますので、奮って御参加下さい。また試合後はもちろん盛大に懇親会(できれば祝勝会となりますよう)を催したいと思えます。御出欠を同封の葉書にて、4月4日までお知らせ下さい。

その他の行事予定は、次の通りです。

- ・昭和62年 6月 開成クラブチーム荒川区民大会春季大会参加
- ・ 同 9月 開成クラブチーム荒川区民大会秋季大会参加
- ・ 同 10月 OB会文集および新名簿の発行
- ・ 同 11月 62年度OB会総会

これら行事につきましては、日程が決まり次第はがきなどで御連絡いたします。どうか奮って御参加下さい。



\*\*\*\*\* 編集後記 \*\*\*\*\*

円高も今度こそは本当に止まったのか、大型間接税は公約違反、宮様の御逝去、国立大学受験の二本化、……などなど相変わらず話題に事欠かない時代です。今回の会報では、先のOB総会の報告を中心にOB会からの皆様へのお知らせや、御寄付のお願いなどをさせていただきました。会費と重なり御負担が少々多くなるかもしれませんが、そこは気前良くお願いしたいのですが……！ 正直申しまして、OB会がこれだけ大きくなりますと、順調にやっていくには事務的にも財政的にもずいぶん面倒になり、それは今後ますます加速される筈です。自分達が何とかやれるうちはよいのですが、いずれやれなくなった時にどうやって後輩諸君に快く受け継いでもらえるか、少なくとも財政の面では大きな心配がないようにしたかった訳です。開成全体のOB会はもちろんあるのですが、これはあまりに大きすぎて、また偉そうな人も多そうで、積極的に参加するのはどうも、やっぱりバレー部OB会の方が気軽に行ける……と言っては怒られますかね！

とにかく、OB会としては、今年も数は少ないのですが楽しい企画を用意しましたので、できるだけ多くの皆様の御参加を期待しています。「しばらく行っていないからなー」、な～んていうことはまったく気にせず、気軽にお顔を見せて下さい。こんど4月にある麻布との定期戦などは、今ではなかなかできない9人制もあり、きっと盛り上がると思いますので、是非おいで下さい。  
(T.Y., H.M., S.S.)



開成排球部OB会会報

第 8 号

発行	昭和62年2月
発行者	開成排球部OB会
定価	非売品(会員頒布)
作成・編集	片野(44卒)、矢沢(48卒) 松原(49卒)、関(54卒)
印刷・製本	(株)タカマス印刷